北九州市立菊陵中学校
学校だより
令和５年12月６日号
校 長　上 赤 義 人

学校教育目標
生徒一人一人の個性の伸長を図り、
徳・知・体の調和のとれた、
感謝の心をもつ自立した生徒の育成

12月になって　それぞれの年の瀬を

いよいよ１２月になり、今学期も残り少なくなりました。みなさんは、期末考査も終わり少し時間的な余裕はあるようです（３年生は違うかもしれませんが）。

12月31日に除夜の鐘が鳴ることは知っているでしょう。その鐘はいくつ鳴るか知っていますか。一般的には108つだそうです。読み方は「じょやのかね」で、多くの寺院では108回つかれています。「除」という言葉には古いものを捨て新しいものに移るという意味があり、心穏やかに新年を迎えようという願いが込められています。

４月からの学校生活を振り返ると、体育大会や文化発表会をはじめ素晴らしい出来事も多くありました。また、部活動や定期考査にがんばるみなさんの姿がありました。さらに、２学期には、異学年グループをつくり意見交流会や道徳授業を通して成長している様子もうかがえました。一方で、靴へのいたずらなど改めないといけないこともありました。みなんさん一人一人、思いは違うでしょう。

今年、２・３年生が修学旅行に行った清水寺では、今月下旬に今年の一文字が表されます。みなさんは、今年の一文字としてどんな一文字を考えるでしょう。そして、来年度に向けてその希望を示すためにどんな一文字を考えるでしょうか。12月31日をみなさんはどんな気持ちで迎えるでしょう。

除夜の鐘をはじめとして、この年末・年始には日本の多くの伝統的な行事やものなどに触れることが多いと思います。過去の自分、今の自分、未来の自分を考えるきっかけにしてみてください。

★鏡餅はなぜ飾るのか。　★元旦とは、いつのことか。
★お正月に黒豆や数の子を食べるのはどうしてか。
★おせち料理にえびが入っているのはどうしてか。

こんなところにもみんなの頑張り

みんなの頑張りとしてすぐに思いつくのが、学習や部活動・生徒会活動だと思います。その他にも、がんばったことが多くの人に認められて表彰された人もいます。

◆コクラランタン2030

２・３年生の代表生徒がランタンを作成しました。小倉城やひまわりの花、松本清張の顔などが描かれて、素晴らしい出来栄えに地域も驚いていました。

◆日韓交流

３年生の代表生徒と韓国の中学生がzoomで３回にわたり自国のことを発表し、質問を出し合いました。小さな国際交流ができました。

◆ユニクロと協力した服のプロジェクト

各学年の代表生徒が、校内や小倉中央小学校・小倉幼稚園・小倉中央市民センターに回収ボックスの設置し、古着の回収を呼びかけしました。回収された古着を選別してユニクロに送りました。菊陵中の恒例の取り組みとなりました。

◆地域清掃

昨年同様、本年も１年生が12月13日(水)に地域の方々と共に小倉駅前の清掃活動をする予定です。１年生は同じウィンドブレーカーを着て参加します。

◆ひまわり中学校の校章コンテスト

多くの生徒の皆さんが応募しました。本校から応募した一作品が優秀賞に選出されました。来年４月にひまわり中学校が開校します。

保護者・地域の方へ
お正月に語り合ってみませんか
～子どもの心を育てるチャンス～

お正月は、日本の伝統的な行事であることは言うまでもありません。お正月の行事には、ひとつひとつに意味があります。その意味を子どもたちに語ることで、いにしえの人々の思いや知恵を知るとともに、今を生きていることの大切さを感じることもできるのではないでしょうか。

子どもたちと、ゆっくりそんな話ができる正月にしたいものです。
よいお年をお迎えください。